

ASIA

中国

~歴史と未来を共有するために

JAPAN

反日運動と 日本の反中国言説

中国で吹き荒れた反日デモ---日本では政治家や官僚による反中国発言が続き、それをあおるマスメディアの報道によって、「反中国・嫌中国」のムードが高まっています。一方で、反日デモに参加している中国の人びとの意見や主張、そして参加の動機は様々だと思われませんが、中国からの多様な声は、なかなか日本に伝わってきません。

なぜ反日デモがここまで広がったのでしょうか。小泉首相の靖国参拝や教科書問題などへの反発に表れる中国の人びとの歴史認識を、私たちはどこまで共有できているのでしょうか。そして、反日デモという人びとの意思表示に、日本の私たちはどのように応えていくべきなのでしょうか。

私たちは「日本と中国」という二国間だけではなく、アジアの中で日本と中国をとらえ、国家を超えて、草の根のレベルで日中そしてアジアの人びととの関係をつくりたいと考えています。そのために、激動する中国を、歴史・経済・政治・社会など多様な角度からとらえ、私たちの隣人である中国の人びととの関係づくりにとって、何が大切なのかを考えたいと思います。

日時: 2005年6月25日(土)

14:00 ~ 16:00 (13:45 開場)

(PARC 総会は 16:30 ~ 18:00 となります)

会場: 明治学院大学白金キャンパス
2号館401号室

* アクセスは裏面をご参照ください。

資料代: 500円(PARC 会員)/800円(一般)

パネリスト

莫邦富

モ-邦フ: ジャーナリストとして政治、経済から文化まで幅広いテーマで世界各地を取材、テレビのドキュメンタリー番組や新聞・雑誌などで活躍。

唐亜明

タ-アミン: 作家、福音館書店編集部。子どもの本の編集に携わりつつ、複数の大学で教鞭をとり、小説も執筆。『ビートルズを知らなかった紅衛兵』など。

加々美光行

カ-ミツキ: 愛知大学現代中国学部教員。中国政治思想、毛沢東論、文化大革命論などが専門。『歴史のなかの中国文化大革命』など著書多数。

コーディネーター

内海愛子

ウチノアイコ: アジア太平洋資料センター(PARC)代表理事、恵泉女学園大学教員。著書に『戦後補償から考える日本とアジア』など。

主催・問い合わせ: (特活)アジア太平洋資料センター(PARC)

<TEL>03-5209-3455 <FAX>03-5209-3453

<Email>office@parc-jp.org <WEB>http://www.parc-jp.org

共催: 明治学院大学

協力: フォーラム平和・人権・環境